

### 3 推進員研修会の開催

本事業において、推進員の研修会を1回実施した。概要は次のとおりである。

#### 中部ブロック合同推進員研修会

開催日：令和元年11月14日（木）15日（金）

開催場所：福井県総合ボランティアセンター 研修室  
（福井市中央1丁目2番1号）

出席者：三重県推進員2名、三重県センター事務局1名 計3名

概要：

#### ① スケジュール及び内容

	時 間	項 目
11月 14日 （木）	13：30	受 付
	14：00	開会あいさつ
	14：05	オリエンテーション
	14：15	アイスブレイク
	14：30	問題提起：地域センターの一押し温暖化防止事業の紹介
	15：30	基調講演「いいね！が広がる温暖化防止活動」 講師：木原 浩貴氏 （京都府地球温暖化防止活動推進センター事務局長）
	17：30	終了
	18：00	情報交換会
	20：00	1日目終了
11月 15日 （金）	9：10	2日目開始
	9：15	ワークショップ 「推進員と地域センターがコラボしてやれる事業を企画しませんか」 ファシリテーター：水上 聡子氏（アルマス・バイオコスモス研究所代表）
	11：50	まとめと閉会あいさつ
	12：00	研修会終了・解散

② 実施状況



#### 4 日常生活に関する温室効果ガスの排出の抑制等のための照会・相談・助言業務

##### (1) 照会・相談・助言業務

三重県センターでは、各種イベント出展時や電話等により県民からの照会・相談を受け付けており、適切な助言等を行っている。

交付決定日から令和2年2月末までの相談件数は表－6のとおりである。

表－6 照会・相談・助言業務

相 談 の 内 容	相談者の属性	対 応 状 況	延べ人数
温室効果ガス・節電の対策等、出前講座の実施について（依頼・実施に伴う支援・教材提供等）、イベント出展について（依頼・実施に伴う支援・教材提供等）、その他啓発機材の提供・貸出、広報依頼等に関すること	県民・企業・学校・行政職員等	助言、資料・パンフレット等の提供、講師の派遣、教材の提供等	616 人

6月から2月までの相談件数

##### (2) 各種イベント時の簡易省エネ相談業務

三重県センターでは、各種のイベント出展時に推進員による簡易省エネアンケート（「エコライフチェック」）を用いた省エネ診断・助言業務を実施した。

会場では、来場者によるアンケート（資料3）の回答をもとに、省エネアドバイザーである推進員が対話方式で回答者の省エネ指導・啓発を行い、家庭の実態に即して適切な助言を行った。



## 5 COOL CHOICE の賛同（含む環境フェア）

イベントや出前講座等で COOL CHOICE の賛同を募った。

賛同数 2,824 人

イベントの COOL CHOICE の賛同数	1,101 人
出前講座等の COOL CHOICE の賛同数	390 人
環境フェアの COOL CHOICE 賛同数	298 人
団体 4 社の COOL CHOICE 賛同数	1,035 人

## 6 アンケートの実施

### （１）家庭の省エネアンケートの結果

全国統一アンケートである「家庭の省エネアンケート」（資料１）を行い、行動変容調査を行った。令和元年 6 月から令和 2 年 2 月末までの実施件数は 647 件（除く環境フェア）で CO2 の削減量は約 29.7t であった。

$$138 \text{ (kg-CO}_2\text{/年/人)} \times 647 \text{ (回答人数)} \times 4/12 \text{ (平均で効果を 4 か月分と想定)} \\ = 29.7 \text{ t-CO}_2$$

### （２）子供を対象としたアンケートの結果

出前講座等の際に、幼児から小学生までの子供を対象とした地球温暖化対策について 10 項目のアンケート（資料４）を行った。令和元年 6 月から令和 2 年 2 月末までの実施件数は 2,486 件（除く環境フェア）で CO2 の削減量は約 60t であった。

$$138 \text{ (kg-CO}_2\text{/年/人)} \times 1,306 \text{ (回答人数)} \times 4/12 \text{ (平均で効果を 4 か月分と想定)} \\ = 60 \text{ t-CO}_2$$

### （３）エコライフアンケートの結果

#### ① エコライフアンケートの概要

エコライフのアンケート（資料３）を実施しており、令和元年 6 月から令和 2 年 2 月末までの実施件数は 474 件（除く環境フェア）であった。

アンケート結果によると、平均光熱費は 29,273 円/月であり、その割合は電気代（28%）、ガス代（32%）、灯油代（9%）、ガソリン代（31%）となっていた。

また、この結果を昨年度実施したアンケート結果と比較すると、平均光熱費に占める電気代は（28%⇒28%）、ガス代は（33%⇒32%）、灯油代は（8%⇒9%）、ガソリン代は（31%⇒31%）となっている。

一方、省エネの取り組みでは、掃除洗濯の得点が 70 点を上回っていたが、台所、部屋・生活、風呂・洗面、買い物・外出は 70 点を下回っており、このあたりが今後の啓発ポイントと考えられる。

本アンケートは、イベント等で行っている簡易の省エネアンケートであり、来場者に会場でアンケートに回答してもらい、その場で結果をグラフ化して、推進員が問題点を指摘しながら対話形式で啓発・指導を行うシステムのため、省エネ・温暖化対策の啓発方法として非常に有効なツールであり、今後も継続していく方針である。

② エコライフアンケート集計結果（令和元年6月～令和2年2月） 延べ件数 474件

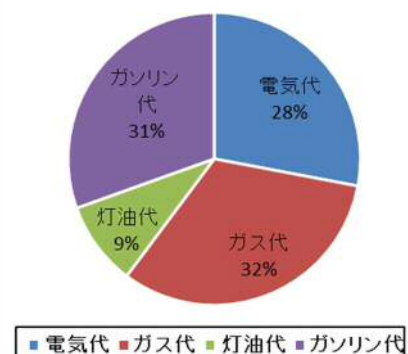
■平均光熱費							
	平均光熱費 (円/月)	世帯人数別光熱費(円/月)					
		1人世帯	2人世帯	3人世帯	4人世帯	5人世帯	6人世帯
電気代	9,764	4303.4	6930.6	8135.1	9343.3	9523.8	16818
都市ガス代	5,412	573.33	898.15	1273.9	1115.7	1095.2	666.67
LPガス代	5,845	2646.7	2401.9	1756.8	2020.1	2709.5	5333.3
灯油代	3,247	722.22	867.13	1006.3	704.49	1523.8	4424.2
ガソリン代	10,633	2622.2	6803.7	7664	10612	12988	13773
合計	29,273	9,258	16,251	18,321	22,228	25,938	38,015

■取り組みチェック			回答人数(人)				平均点
			できている	半分くらい	できていない	持っていない・関係ない	100点満点換算
(1)	冷蔵庫のドアの開閉は回数を減らす		159	229	84	2	58
(2)	食器洗いで節水を心がける		190	202	66	16	65
(3)	生ゴミは水分を十分切って出すか、コンポストしている		222	165	73	12	67
(4)	電子レンジや冷蔵庫保存はラップを使わず、ふた付き容器を使用する		119	152	189	14	44
(5)	使い切る分だけお湯を沸かす		260	137	69	8	71
(6)	使っていない部屋の照明はこまめに消す		333	115	25	1	83
(7)	テレビは点けっぱなしにせず、見たい番組のときだけ点ける		218	147	101	8	63
(8)	冷暖房の設定を控えめにする(冷房は28℃、暖房は20℃が目安)		221	146	99	8	64
(9)	物は大切に、長く使うように心がける		295	151	26	2	79
(10)	家族で「省エネ」「リサイクル」「環境問題」などの話をする		101	174	179	19	44
(11)	シャワーで使用するお湯を少なくするよう気をつける		168	200	92	14	59
(12)	お風呂はさめないうちに、家族が続けて入る		259	119	84	11	70
(13)	お風呂の残り湯を、洗濯や庭の水やりに利用する		158	67	213	36	48
(14)	掃除機をかける前に、まず部屋を片づける		248	162	57	6	71
(15)	洗濯は量をまとめて行い、洗濯回数を減らすようにする		279	136	47	8	76
(16)	洗剤を適量確認して使用する		326	107	35	6	81
(17)	買い物のときは買い物袋を持参する		397	55	21	1	90
(18)	エコマーク商品など環境にいい商品を意識的に選んで購入する		101	191	172	10	44
(19)	リサイクルや、各自治体の分別収集のルールを守る		398	64	10	1	91
(20)	近い所へは徒歩や自転車を使い、自動車の使用はひかえる		157	141	162	12	51
1	台所						61
2	部屋・生活						66
3	風呂・洗面						59
4	掃除洗濯						76
5	買い物・外出						69

■記入世帯数							
	合計	1人世帯	2人世帯	3人世帯	4人世帯	5人世帯	6人世帯
世帯数	473	45	108	111	134	42	33

■オール電化世帯		
オール電化世帯		138
ガス併用世帯		335
■都市部郊外別		
都市部		241
郊外		220

平均光熱費の割合





資料 1 家庭の省エネアンケート

## 家庭の省エネアンケート

回答日：平成 年 月 日

Q1. あなたについて、以下の項目をお答えください。下線が引いてある項目は、あてはまるもの1つに○をつけてください。

年 代	①10代 ②20代 ③30代 ④40代 ⑤50代 ⑥60代 ⑦70代以上	性 別	①男 ②女
お住まい	三重県 市・町	住居形態	①戸建て ②集合 ③その他( )
世帯タイプ	①単身世帯 ②夫婦世帯 ③親子世帯 ④三世帯世帯 ⑤その他( )		
世帯人数	10代以下 20代 30代 40代 50代 60代 70代以上		
	人 人 人 人 人 人 人		

Q2. あなたが行っている省エネ行動について、それぞれあてはまるもの1つに○をつけてください。

家電など	省エネ行動	① 既に 実施 している	② これから 実施したい と思う	③ これからも 実施する のは難しい	④ 持って いない 該当しない
冷蔵庫	1 設定温度を強から中に変更する				
	2 物を詰め込みすぎないようにする				
照明器具	3 白熱電球をLED電球に取り替える				
テレビ	4 画面は明るすぎないように調節する				
エアコン	5 夏の冷房時の室温は28℃、冬の暖房時の室温は20℃を目安にする				
	6 フィルターを月に1回、2回清掃する				
風呂 給湯器	7 間隔をあけずに入浴する				
	8 シャワー(温水)は流したままにしない				
電気ポット	9 長時間使用しないときは電源プラグを抜く				
電気カーペット	10 設定温度は低めにする				
石油ファン ヒーター	11 室温は20℃を目安にする				
	12 着るものなどで工夫して使用時間を減らす				
ガスファン ヒーター	13 室温は20℃を目安にする				
	14 寝る前や出掛けるときは早めにOFFにする				
自動車	15 発進時のアクセルはゆっくり踏み込む				
	16 走行中はできるだけ速度を一定に保つ				
	17 減速時は早めのアクセルオフ(エンジンブレーキを活用)				



Q3. 今後、地球温暖化防止の取り組みを行っていこうと思いますか。該当する番号に○をつけてください。  
(すでに地球温暖化防止の活動に取り組まれている方は、より一層取り組んでいこうと思いますか。)

①取り組みたい ②どちらかといえば取り組みたい ③あまり取り組みたいと思わない ④取り組みたいと思わない

【自由記述欄】講座、講師への感想や地球温暖化についてなど、ご自由にお書きください。今後の参考にさせていただきます。


本調査は、地域的・全国的な傾向を集計・解析し、今後の家庭部門の地球温暖化対策に資することを目的に実施するものであり、個人を特定し公表するものではありません。本調査で収集するすべての個人情報の取り扱いにあたっては、個人情報の保護に関する法令を遵守し、先に掲げた「目的」にのみ使用いたします。本調査に関する お問合せは、下記のメールアドレスにご連絡をお願いいたします。

【お問合せ先】全国地球温暖化防止活動推進センター(一般社団法人地球温暖化防止全国ネット) メール: jigyos@jccca.org

# スタンプラリー

小学生まで

実施日：2019年12月15日

6	21	23	36
46	51	J-1	



## アンケート



☆どれかに○をつけてね！

	そうしたい	できるだけ したい	むずかしい
(1) 冷房・暖房は必要な時だけつける <small>れいぼう だんぼう ひつよう とき</small>			
(2) 見ていない時はテレビを消す <small>み てい ない と き</small>			
(3) ヘヤを出す時はあかりを消す <small>で と き</small>			
(4) 冷蔵庫のとびらは、用事が終わったらすぐに閉める <small>れいぞうこ ようじ</small>			
(5) シャワーや水は流しっぱなしにしない <small>みず なが</small>			
(6) お風呂は冷めないうちに続けて入る <small>お 風呂 さめ ない うち</small>			
(7) 食事は好き嫌いをせず、残さず食べる <small>しょくじ す き ら</small>			
(8) ごみの少ない生活をする <small>すく せいかつ</small>			
(9) ごみはルールにしたがって分ける (ビン・カン・ペットボトルなどは資源ごみに出す) <small>しげん</small>			
(10) 出かけるときは水筒やマイボトルを持って行く <small>すいどう</small>			

みえ環境フェアは何回目ですか？ かんきょう ばんかいめ (初めて ・ 2回目 ・ 3回以上)

今日のこのイベントは何で知りましたか？ きょう こんにふふ

(学校からのチラシ ・ 新聞 ・ TV ・ ラジオ ・ その他 )

学 年 がくねん 幼(保)園 ・ 1年 ・ 2年 ・ 3年 ・ 4年 ・ 5年 ・ 6年

みえ環境フェア 2019

## エコライフ診断 記入シート

☆ 自分の家庭で、エコライフがどのくらいできているのか、診断書を作成することができます。

【1】次の取組みができていますか？あてはまる番号に○をつけてください。

	1	2	3	4
	1 できている	2 半分くらい	3 できていない	4 持っていない・関係ない
(1)冷蔵庫のドアの開閉は回数を減らす				
(2)台所で節水を心がける				
(3)生ゴミは水分を十分切って出すか、コンポストしている				
(4)電子レンジや冷蔵庫保存はラップを使わず、ふた付き容器を使用する				
(5)使い切る分だけお湯を沸かす				
(6)使っていない部屋の照明はこまめに消す				
(7)テレビは点けっぱなしにせず、見たい番組のときだけ点ける				
(8)冷暖房の設定を控えめにする(冷房は28℃、暖房は20℃が目安)				
(9)物は大切に、長く使うように心がける				
(10)家族で「省エネ」「リサイクル」「環境問題」などの話をする				
(11)シャワーで使用するお湯を少なくするよう気をつける				
(12)お風呂はさめないうちに、家族が続けて入る				
(13)お風呂の残り湯を、洗濯や庭の水やりなどに利用する				
(14)掃除機をかける前に、まず部屋を片づける				
(15)洗濯は量をまとめて行い、洗濯回数を減らすようにする				
(16)洗剤を適量確認して使用する				
(17)買い物のときは買い物袋を持参する				
(18)エコマーク商品など環境にいい商品意識的に選んで購入する				
(19)リサイクルや、各自治体の分別収集のルールを守る				
(20)近い所へは徒歩や自転車を使い、自動車の使用はひかえる				

【2】一ヶ月のおおよそ(平均)の光熱費を記入してください。

電気代	ガス代	灯油代	ガソリン代	オール電化
円	都市ガス 円	LPガス 円	円	円
				はい・いいえ

【3】あなたの家族人数と、苗字等をご記入ください。

人数	苗字またはニックネーム
人	

【4】鉄道やバスを利用しやすい地域ですか

はい・いいえ
--------

【5】みえ環境フェアは何回目ですか？

初めて・2回目・3回目以上
---------------

【6】今日のこのイベントは何で知りましたか？

チラシ、ポスター・新聞・TV・ラジオ・その他( )
---------------------------

(資料)みえエコライフ研究所 <http://www.mieecolife.com/> 2006-2015



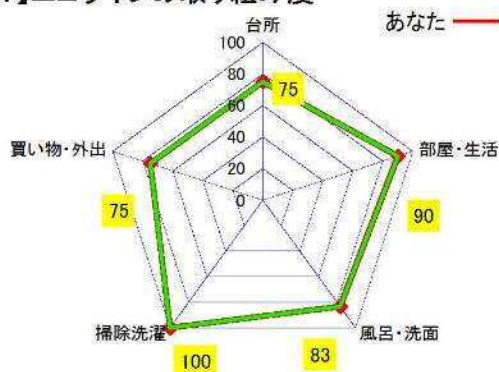
エコライフチェック三重

2016年1月21日

## エコライフ診断書

2019年12月15日  
三 重 県 庁

## 【1】エコライフの取り組み度



取り組み項目を、「台所」「部屋・生活」「風呂・洗面」「掃除洗濯」「買い物・外出」の5種類に分類して、得点を左のグラフにしてみました。5角形が大きいほど、よく取り組んでいることを示しています。

部屋・生活、掃除洗濯についてよく取り組んでいます。

「エコマーク商品など環境にいい商品を意識的に選んで購入する」、「シャワーで使用するお湯を少なくするよう気をつける」といった取り組みをすすめてみてください。

## 【2】光熱費・ガソリン代の標準との比較

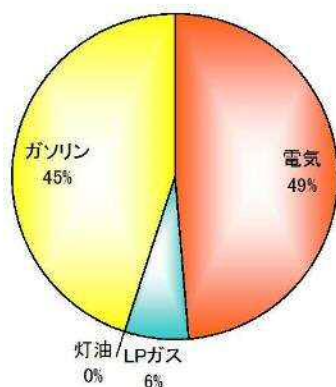


光熱費・ガソリン代を津市郊外の4人家族の標準と比較しました。

	標準の	評価
電気	1.5倍	多め
ガス	0.7倍	やや少なめ
灯油	0倍	少なめ
ガソリン	1.3倍	ふつう

## 【3】二酸化炭素排出量

あなたの家庭の1ヶ月の生活で出てくる二酸化炭素は  
重さは **723.5 kg**  
2Lペットボトル **175,800 本分**  
4人家族標準の **1.0 倍**



あなたの家庭では、4人家族標準と比べて、1倍の二酸化炭素が出ています。この中でいちばん割合が多いのは、電気で、家庭全体の48.7%を占めています。

二酸化炭素は、地球温暖化の大きな原因です。現在もすでに、世界中で氷河が溶けたり、海面が上昇する現象が起こっています。将来の子どもたちのためにも、少しでも排出量を減らしましょう。

資料4 子供用アンケート

防ごう地球温暖化【できることから始めよう】

◆日時 年 月 日

◆場所 小学校

幼稚園	1年	2年	3年	4年	5年	6年
-----	----	----	----	----	----	----

学年に○をしてください

今日の授業で学んだことを地球温暖化防止にいかしましょう

	①している	②そうしたい	③むずかしい
(1) 冷房・暖房は必要な時だけつける			
(2) 見ていない時や他のことをする時はテレビを消す			
(3) へやを出る時はあかりを消す			
(4) 冷蔵庫のとびらは、用事が終わった後すぐに閉める			
(5) お湯や水を流しっぱなしにしない			
(6) お風呂は冷めないうちに続けて入る			
(7) 食事は好き嫌いをせず、残さず食べる			
(8) ごみの少ない生活をする			
(9) ごみは住んでいるまちのルールにしたがって分ける (ビン・カン・ペットボトルなどは資源ごみに出す)			
(10) 出かけるときは水筒やマイボトルを持って行く			

今日の授業について

(1) 今日、いろいろやったことはどうでしたか？

① 楽しかった ② 普通 ③ 楽しくなかった

(2) 先生の説明はどうでしたか？

① よくわかった ② 半分ぐらいわかった ③ わかりにくかった

(3) 時間はどうでしたか？

① ちょうど良い ② 少し長すぎる ③ 短い

今日の授業で思ったこと

三重県地球温暖化防止活動推進センター

令和元年度 二酸化炭素排出抑制事業  
地域における地球温暖化防止活動促進事業

報告書

作成 令和2年3月

〒510-0304 三重県津市河芸町上野 3258 番地  
一般財団法人 三重県環境保全事業団  
(三重県地球温暖化防止活動推進センター)  
TEL059-245-7517 FAX059-245-7518  
E-mail mcca@mec.or.jp  
URL <http://www.mec.or.jp/ondan/>